

# 食を通じた後志の観光戦略プラン策定

プロジェクト代表者: 後藤 英之

## ●具体的な取組み

後志地域でのフィールドワーク(真狩、留寿都、喜茂別、京極、余市、小樽など)で観光資源の発掘調査などを行いました。このフィールドワークについては、連携機関とともに行ったものです。また、発掘した観光資源を周遊観光に結びつける為、札幌から小樽・余市を巡るモニターツアーを連携機関(北海道後志総合振興局、ワインクラスター北海道、コープトラベル)と開催しました。

## ●成果

調査では、食に関する新たな観光資源を見出すことが出来ました。特に、後志地域における農水産物を活用した特色ある加工食品や地域に密着した飲食店、隠れた観光スポットなどは強力な観光コンテンツとなり得ると考えています。一方で、これらの観光資源が効果的にPRされていない現状も把握できました。また、モニターツアーでは、従来知られていなかった余市と小樽での竹鶴政孝とリタに関する場所を訪問し、ゆかりの菓子試食、関係者のトークセッションなどを実施し、参加者に地域ならではの魅力を楽しんでいただくことができました。これらの成果については、勉強会などを通じて、地域や連携機関と共有して行きたいと考えています。

